令和7年4月 定例教育委員会 会議録

- 2 場 所 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室
- 3 出席者

教育長 : 河井 登志夫 委員 : 藤井 喜臣 委員 : 前田 哲雄 委員 : 谷口 なおこ 委員 : 中井 英子

〔事務局〕

副教育長:徳高 雄一郎

次長兼教育総務課長:山名 常裕 次長兼学校教育課長:淺見 康陽 生涯学習・スポーツ課長:浜田 哲弘

文化財課長:佐々木 孝文 学校保健給食課長:蔵増 彩 中央図書館館長:中島 泉

総合教育センター所長:狩野 司

学校教育課参事兼指導係長:福山 暁博

学校教育課参事:平戸 由美 教育総務課長補佐:前田 英樹

〔傍聴者〕 なし

4 会議次第

行事報告及び行事予定について

〔教育総務課〕P.3

【説明・協議事項】

(1) 令和7年度学校計画訪問実施要項について

〔学校教育課〕P.5

【報告事項】

- (1)「小規模校転入制度」の特認校への新規認定について 「学校教育課」P.8
- (2) 2025 年度中国ブロック海洋センター連絡協議会総会及び研修会の開催について

[生涯学習・スポーツ課] P.11

(3) 鳥取市民体育館エネトピアアリーナの令和6年度利用実績について

[生涯学習・スポーツ課] P.17

【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[5月] 令和7年5月28日(水)13:30~ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室 [6月] 令和7年6月30日(月)13:30~ 鳥取市役所本庁舎7階 第2会議室

- (2) 令和7年度 鳥取県市町村教育委員会研究協議会総会・研究大会 令和7年7月10日(木)総会14:00 研究大会15:00 ホテルセントパレス倉吉
- (3) 令和7年度 第15回中国地区市町村教育委員会連合会研修大会 令和7年7月17日(木)~18日(金) 岡山県倉敷市

5 会議概要

◎行事報告及び行事予定について

[教育総務課]

教育総務課長(資料に基づき説明する。)

【質問】

(中井委員)

5/21 のさじアストロパークの鳥取大学の講義は誰が参加できるのでしょうか。一般の方も参加できますでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

対象者は大学生のみで、鳥取大学の講義の一部として実施してさじアストロパークを 利用されているということです。

【説明・協議事項】

(1) 令和7年度学校計画訪問実施要項について 学校教育課長(資料に基づき説明する)

〔学校教育課〕

【質問】

(前田委員)

午前中で終わる小規模の学校というのは、5ページ記載のどこの学校になるのでしょうか。

(学校教育課長)

授業の数がどれくらいになるかが直前にならないと分からないのですが、おそらく河原中校区の西郷小、散岐小あたりは午前中になるのではないかと思います。

(前田委員)

できたら学級活動(1)が見せていただきたいと思います。

(学校教育課長)

今年度も学級活動(1)は全学校で実施するようにお願いしていますが、しっかりと研究が進んでいる学校、発展途上の学校と色々です。取組の進んでいる学校に行って、見ていただけたらと思います。

【報告事項】

(1)「小規模校転入制度」の特認校への新規認定について学校教育課長(資料に基づき説明する。)

〔学校教育課〕

【質問】

(藤井委員)

学校の再編と転入制度をどこかで整理しないといけないのではないかという気がしています。散岐小を特認校に入れられると再編をどう考えていくのか、悪いことではないが、整理の必要があると思います。また考えておいてください。

(学校教育課長)

おっしゃるとおり、相反するまではいかないかもしれませんが、一方では増やそうという取り組みをして、もう一方では統合しようという動きになっておりまして、整理していかないといけないと思っています。

(中井委員)

これは希望を出せば、この学校のどれかにいけるという制度ですか。生徒がここに行きたいと選ぶのでしょうか。

(学校教育課長)

基本的に校区外就学というのは一定の要件があるのですが、この小規模転入制度については、小規模学校の特色ある教育を受けさせたいので行かせたいという申し出を受け、面接もして、小規模校で学ぶ意思がはっきりしていれば就学を認めるという制度です。

(中井委員)

通学はどうやってしていますか。

(学校教育課長)

保護者送迎が多いですが、公共交通機関も可としていますので、バス等で通う児童生 徒もいます。

(藤井委員)

明治小学校では、自然体験保育の風りんりんの子どもが保育園が終わったら明治小学校に通う子がいました。そういうところで学ばせたいというのは、いいことではないかと思いました。

(学校教育課長)

一時期利用が多かったというのはあります。

(谷口委員)

東郷小学校、湖南学園が多いのは学校の特色で選ばれているのでしょうか。

(学校教育課長)

色々な理由があり、やはりそこの学校の教育を受けさせたいという思いもあります し、あとは通学の距離や時間など地域的に行かせやすいというところもあるのかと思い ます。

(中井委員)

自分の校区に通っていて、不登校になった生徒がこういう制度を使うこともできますか。

(学校教育課長)

そういう申し出もあります。ただ、不登校だから小規模校にということでは認めていません。その学校の特色ある教育をぜひ受けたいと希望する保護者や児童生徒に転入を認めるというのがこの制度の趣旨です。この学校に通えないから、あちらの学校へというものではありません。お子さんの不利益になってはいけませんので、そういう申し出があった場合、本当に新しい学校で通えるかどうかということを、例えば少し長めな体験入学をしながら、認定するケースというのはゼロではありません。

(中井委員)

個人的には環境を変えると通えるようになると子はいるので、不登校になった場合、 新規一転、新しい学校に行くのはいいのかなと思いましたが、基本的にはそういう理由 でというのは、この制度の目的に合わないということですね。

(学校教育課長)

登校のきっかけになるのは子どもにとってはいいことなので、柔軟に対応していこうと思う反面、不登校の子ばかりが集まるのも学校経営上、新たな課題が出てきますので、状況を見ながら対応していきたいです。

(2) 2025 年度中国ブロック海洋センター連絡協議会総会及び研修会の開催について [生涯学習・スポーツ課]

生涯学習・スポーツ課長(資料に基づき説明する。)

【質問】

(中井委員)

3つの海洋センターは存じ上げていたのですが、佐治と鹿野と気高にあるというのは 知りませんでした。どういう施設になるのでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

海洋センターにはプールはもちろんあるのですが、体育館、武道場、艇庫の整備がございます。佐治はプールと体育館、気高と鹿野はプールのみとなっております。

(藤井委員)

海洋センターのプールは屋根付きでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

昭和50,60年代に建てられましたが、もともとは簡易的なビニールシートのようなもので整備されていました。現在はそれがなくなって野ざらしのようになっています。

(藤井委員)

屋根付きのイメージがありました。屋根がないと熱いですよね。

(中井委員)

地域の人が使うのでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

はい。

(前田委員)

今後も使っていかれるのでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

今のところはそうです。

(前田委員)

学校のプールの計画もありますよね。市が管理するということになりますよね。

(生涯学習・スポーツ課長)

はい、指定管理でしています。

(谷口委員)

佐治の施設はビニールの屋根は昔ありましたが今はないということで、助成で直せる のですか。直していないのにはどういう理由がありますか。

(生涯学習・スポーツ課長)

施設全体が古いので、その屋根だけを直すというわけにもいかず、気高や鹿野の問題もありますし、プールの在り方もありますし、その辺りも見定めながらという状況です。

(3) 鳥取市民体育館エネトピアアリーナの令和6年度利用実績について

〔生涯学習・スポーツ課〕

生涯学習・スポーツ課長(資料に基づき説明する。)

【質問】

(谷口委員)

いつが空いているか混雑予想みたいなものはありますか。もしかしたら分散して行ける方はいるのかもしれません。そういうのが見えればいいなと思いました。

(生涯学習・スポーツ課長)

平日日中でも利用者は多いのですが、日によって少ない日もあるようです。おっしゃられたように、そういう現状がわかるような仕組みがあればいいかもしれません。利用者獲得に向けて参考にさせていただきます。

【その他】

- (1) 次期定例教育委員会の開催について
 - [5月] 令和7年5月28日(水)13:30~ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室 [6月] 令和7年6月30日(月)13:30~ 鳥取市役所本庁舎7階 第2会議室
- (2) 令和7年度 鳥取県市町村教育委員会研究協議会総会・研究大会 令和7年7月10日(木)総会14:00 研究大会15:00 ホテルセントパレス倉吉
- (3) 令和7年度 第15回中国地区市町村教育委員会連合会研修大会 令和7年7月17日(木)~18日(金) 岡山県倉敷市